

シラバス確認

シラバス入力 > シラバス確認

印刷する

更新

開講年度 Academic year	2025年度		
講義コード Course title (Japanese)	0F3095102		
講義名 Course title (Japanese)	民法法概論		
英文講義名 Course title (English)	Introduction to Civil Law		
(副題) Course subtitle	〔法学部専門科目〕		
開講責任部署 Faculty			
講義開講時期 Semester (s)	前期	講義区分 Type	講義
単位数 Credit hour (s)	2	時間 Total hours	0.00
代表曜日 Day	月曜日	時限 Period	3 時限
校地 Campus	本キャンパス(駅東通り)		

所属名称	ナンバリングコード
	L1-CIL101LJ

担当教員 Lecturer (s)			
職種 (専任教員・非常勤教員) Position (Full-time/Part-time)	担当教員名 Lecturer (s)	実務経験の有無 Work experience	所属学部 Department
専任教員	◎ 益井 公司		法律学科

授業の内容 (主題) Course description	一般の人と人との間の法的な関係を規律する民法は、民法や商法をはじめとした民事実体法と、民事訴訟法をはじめとした民事手続法とからなります。この講義では、民法法科目の基礎的な事項を学習します。
到達目標 Course objectives	民法法科目の履修に必要な用語や概念など、基礎的な事項の着実な習得が目標です。 * 民法法科目の履修に必要な用語や概念を説明できる * 法律の学習に慣れる

ディプロマポリシーとの関連 Accordance with diploma policy

◎ : 非常に強く関連する
○ : 強く関連する
△ : 関連する
空欄 : 該当しない

①二十一世紀の社会の発展と地域の産業、経済、文化等の活性化に貢献できる能力	△
②激変する国際社会の中にあつて、十分な異文化理解のもとに、長期的で広い視野に立って将来を展望し、行動できる能力	△
③本格的な高度情報社会において、最新の情報を的確に入手し、それを有効に活用したうえで効果的に情報を発信できる能力	○
④自らの判断、努力と責任に基づいて、社会に積極的に貢献できる豊かな教養と柔軟な思考力	○

授業計画表
Course plan

回 Class sessions	内容 Topics	予習・復習 Expected work outside of class				
第1回	民法典とその構成	予習：法律とは何か、どうやって作られるのかなど、高等学校の公民科に相当する分野を確認する（120分） 復習：講義で扱った事項を整理する（120分）、教科書の関連する部分を読む（120分）				
第2回	売買契約の有効な成立	予習：六法を開いて特徴的な法令用語を見つける（120分）、教科書の関連する部分を読む（120分） 復習：講義で扱った事項を整理する（120分）				
第3回	売主の義務と買主の義務	予習：教科書の関連する部分を読む（120分） 復習：講義で扱った事項を整理する（120分）				
第4回	売買契約における所有権の移転	予習：教科書の関連する部分を読む（120分） 復習：講義で扱った事項を整理する（120分）				
第5回	所有権と占有権	予習：教科書の関連する部分を読む（120分） 復習：講義で扱った事項を整理する（120分）				
第6回	債権の回収と債権の担保	予習：教科書の関連する部分を読む（120分） 復習：講義で扱った事項を整理する（120分）				
第7回	他人の労務を目的とする契約	予習：教科書の関連する部分を読む（120分） 復習：講義で扱った事項を整理する（120分）				
第8回	事務管理・不当利得について	予習：教科書の関連する部分を読む（120分） 復習：講義で扱った事項を整理する（120分）				
第9回	不法行為について	予習：教科書の関連する部分を読む（120分） 復習：講義で扱った事項を整理する（120分）				
第10回	特殊な不法行為について	予習：教科書の関連する部分を読む（120分） 復習：講義で扱った事項を整理する（120分）				
第11回	夫婦関係の法律問題	予習：教科書の関連する部分を読む（120分） 復習：講義で扱った事項を整理する（120分）				
第12回	親子の法律問題	予習：教科書の関連する部分を読む（120分） 復習：講義で扱った事項を整理する（120分）				
第13回	相続に関する法律問題	予習：教科書の関連する部分を読む（120分） 復習：講義で扱った事項を整理する（120分）				
第14回	相続に関する法律問題 その2	予習：教科書の関連する部分を読む（120分） 復習：講義で扱った事項を整理する（120分）				
第15回	まとめ	授業と教科書のこれまでの該当部分を予習・復習する（各120分）				
授業計画コメント Course outline		特になし				
授業の進め方 Session plan		教科書・六法と、プリント等を用いた講義形式で、質問等の内容に対するフィードバックを行いながら進めます。				
アクティブラーニング Active learning		予習・授業・復習の各場面において、民法分野における法律用語や各種の制度を調査するだけでなく、制度や時事等に関する問題を発見し、あるいは提示されて、その解決方法を自ら考える作業も要求されます。				
授業時間外の学修（予習・復習等） Preparation and review outside classroom hours		各回の内容について、教科書の該当部分や各回で提示するチェックポイントを参照して予習（120分程度）・復習（120分程度）し、講義内容の理解を深めること。				
教科書等 Textbooks and materials						
	タイトル Title	著者名 Author (s)	出版社 Publisher	出版年 Year of Publication	価格 Price	ISBN
1	ワンステップ 民法	宮本健蔵編著	嵯峨野書院	2022年	2900円	978-4-7823-0610-9
2						
3						
4						
5						
(必ず購入すべきもの) Materials required for sessions		上記教科書				
参考図書 Reference book (s)		出てきた判例につき民法判例百選を図書館で参照するとよい。				
成績評価方法および評価基準 Evaluation criteria						

	定期試験 Tests	授業内小試験 In-class quizzes	レポート・課題 Reports/Assignments	受講態度 Class Attitude
評価比率% Evaluation ratio	90%	0%	0%	10%
成績評価の方法に関する注意点 Assessment criteria	定期試験で評価するが（90%）、授業中になす質問にどのように答えたかにより加点する（10%）。			
課題のフィードバック Feedback	質問等の内容に対するフィードバックを行いながら授業を進めます。			
学生へのメッセージ（履修上の心得） Message to students (class guidelines)	六法を持参し、条文が出てきたらとにかくこまめに引くこと。			
科目のレベル、前提科目など Level / Prerequisites	基礎的な科目です。			
オフィスアワー/学生からの連絡方法 Office hours/Contact Information	研究室にて、火曜日の昼休みに質問や相談を受け付ける予定です。			